

講義コード	11C0273100	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員	小沢 奈美恵	開講期	通年
科目名	【EIC】Media English II					小沢 奈美恵		通年	
履修前条件						備考			
授業の目的	<p>世界がグローバル化する中で、英語のCBSニュースを聞いたり読んだりして理解し、英語でニュース内容について質問に答えたり、説明したり、意見を述べることを目的とします。そうすることで、実践的な英語運用能力を習得することを目指します。また、応用として、マルチメディア教室で、VOA (Voice of America)、CNN、NHK World Newsなどの各種ウェブサイトを活用して、時事ニュースを視聴したり読んだりすることで、英語のニュースを見たり読んだりする習慣をつけ、世界で起きている様々な事柄に視野を広げ、自分の意見を表現できるようにします。授業内学習を授業外学修とも結びつけ、携帯、スマホなどのポータブル機器を利用して英語のニュースを読んだり聴いたりする習慣も身に付けます。</p>								
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 時事ニュース関連の用語を覚え、英文の新聞記事などを読めるようになる。 2. 英語のニュースを聞いて内容を理解し、英語の問いに英語で答えたり、内容を説明したり、意見を述べられるようになる。 3. ニュース英語を音読して発音やイントネーションを改善できるようになる。 4. 時事的な諸問題を、様々なグループワークを通して学び、英語で自分の考えを書いたり、述べたりできるようになる。 								
授業外学修内容・授業外学修時間数	<p>この科目では、120時間以上の授業外学修を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教科書付属のDVDを視聴して予習を行い、問題を解き、授業内で採点して提出するのに備える。 2. ビデオ音声のシャドーイング練習と音声提出に備える。 3. 教科書外の応用時事ニュース読解と発表などの課題を行う。 4. 携帯やスマホのポッドキャストやアプリを利用して日常的に英語ニュースを聞く習慣をつける。 								
授業計画	<p>【第1回】 1. Unit 1 UNIQLO Aims High 2. シャドーイング、音声提出、意見の発表</p> <p>【第2回】 応用ニュース</p> <p>【第3回】 1. Unit 2 Study Finds How TV Affects Children's Behavior 2. シャドーイング、音声提出、意見の発表</p> <p>【第4回】 応用ニュース</p> <p>【第5回】 1. Unit 3 Texting & Driving..It Can Wait 2. シャドーイング、音声提出、意見の発表</p> <p>【第6回】 応用ニュース</p> <p>【第7回】 1. Unit 4 Students Unwind in Therapy Dog Lunge Ahead of Finals 2. シャドーイング、音声提出、意見の発表</p> <p>【第8回】 応用ニュース</p> <p>【第9回】 1. Unit 5 Bringing Clean Water to the World through Charity: Water 2. シャドーイング、音声提出、意見の発表</p> <p>【第10回】 応用ニュース</p> <p>【第11回】 1. Unit 6 A Wave of Asian Immigrants 2. シャドーイング、音声提出、意見の発表</p> <p>【第12回】 応用ニュース</p> <p>【第13回】 1. Unit 7 Facebook Envy 2. シャドーイング、音声提出、意見の発表</p> <p>【第14回】 応用ニュース</p> <p>【第15回】 中間テスト</p> <p>【第16回】 1. Unit 8 Smart Networking Tips 2. シャドーイング、音声提出、意見の発表</p> <p>【第17回】 応用ニュース</p> <p>【第18回】 1. Unit 9 Bringing Manufacturing Back to the U.S. via the Robot 2. シャドーイング、音声提出、意見の発表</p> <p>【第19回】 応用ニュース</p> <p>【第20回】 1. Unit 10 Manners 101 2. シャドーイング、音声提出、意見の発表</p> <p>【第21回】 応用ニュース</p> <p>【第22回】 1. Unit 11 Baby Boomers Moving Back to Cities 2. シャドーイング、音声提出、意見の発表</p> <p>【第23回】 応用ニュース</p> <p>【第24回】 1. Unit 12 Law Students Struggle to Find Work 2. シャドーイング、音声提出、意見の発表</p> <p>【第25回】 応用ニュース</p> <p>【第26回】 1. Unit 13 Carbon Dioxide Making Oceans More Acidic 2. シャドーイング、音声提出、意見の発表</p> <p>【第27回】 応用ニュース グループ発表</p> <p>【第28回】 1. Unit 14 "Technovation" Aims to Get More Women in the Tech Workforce 2. シャドーイング、音声提出、意見の発表</p> <p>【第29回】 応用ニュース グループ発表</p> <p>【第30回】 期末テスト</p>								
成績評価の方法	課題の提出・発表 (20%)、小テスト (20%)、定期テスト (60%)								
フィードバックの内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教科書には、自由に英語で意見を書いたり述べたりする箇所があるので、書いて提出したものは、文法や言葉の使い方をチェックして、翌週返します。 2. 発表したときには、発表の仕方や内容について、Webclassのアンケート機能を使って、クラスメイトや教師の感想をフィードバックします。 								
教科書 指定図書 参考書	『CBS News Break 2』熊井信弘/Stephen Timson (成美堂) 2015年								
教員からのお知らせ	教科書などの進度は、必ずしも授業計画の通りに行かないこともあるかもしれません。皆さんの進み具合などで臨機応変に進度や内容を変えることがあります。また、質問などがあれば、いつでもe-mailなどで連絡をください。								
オフィスアワー	金曜2時限のオフィスアワーで当該授業の質問・相談をします。Webclassでメッセージを送ることも可能です。								
その他									